

○管理運営委員会(副会長) 中井謙之委員長
会員の皆様の円滑な活動と親睦を図るという意味で、いろんな方向で活動していただきました。皆様のご活動を抜粋いたしますと、出席委員会の皆様には、特にお弁当のロスについてアピールしていただきました。親睦委員会の方には非常に魅力的な企画を立てていただきました。ありがとうございました。プログラム委員会につきましては、本年度は特に多彩なゲストの方をお迎えしていただき、非常にうれしく思っております。ニコニコ箱委員会は、今年度の総額の発表を楽しみにしております。健康管理委員会では、人間ドックにつきましているいろと手配いただきました。会員の皆様の健康長寿のために、今後ともよろしく願います。趣味の会委員会につきましては、ゴルフコンペや恵比寿クラブの手配をいただきまして、ありがとうございます。皆様、円滑な会の運営にご協力いただきましてありがとうございました。

○会計 上田麻子会計
予算は順調に執行しております。5月までの数字として、収入額は4280万円、支出額は3466万円、差額は914万円となっております。未収金、未払金を計上した今年度末決算見込みは、次期繰越金700万円程度になる予定でございます。役員の皆様をはじめ、いろいろご教授いただきまして、大変勉強させていただきました。どうもありがとうございました。

○S.A.A. 平岡雄一郎S.A.A.
会場設営という面では、皆さんに11時前には集まっていたいただき、十分に余裕を持って会場の設営ができました。急な段取りの変更にも対応することができました。肝心の例会のほうですが、これは威儀を正して、なおかつなごやかな例会というものを目指しておりました。そして、ゲストの皆様にご気持ちよくしゃべっていただけることを念頭に置いてやってまいりました。ただ、その中で、毎回、例会前には携帯電話を切っていただくようお願いしておりましたが、幾度となく電話が鳴っておりました。この点につきましては、電話を切っていただくだけで済むことなので、次年度はぜひ鳴らないようにしてもらいたいなと思います。

それ以外の点ですが、興味のある卓話、ゲストの方の際には、皆さん集中して熱心に聞いておられました。物すごくいい雰囲気でした。反面、関

心のないゲストの方のときには、私語が多々出ておりました。お話しくださっているゲストの方には、あんまり気持ちのよくない思いをさせてしまったかなと思います。そういったとき、S.A.A.が監督者の立場として注意をしていいのかどうか、非常に悩んだところもありました。その辺は、S.A.A.として歯がゆいところもあったのですが、次年度委員長の堀内会員にはその辺の課題をしっかりと引き継いで、やっていただきたいと思っています。

平岡はすぐかっかするな、沸点低いなどと言われてまいりましたが、個人的には随分気が長くなったなと思っております。本当に1年間皆様ありがとうございました。

○ローターアクト委員会 川中教正委員長
委員会としては3つの目標を据えておりまして、1つはロータリーとアクトとの相互理解を深めることでした。私自身、初めての委員長でございましたので、アクトメンバーと交流し、認識を深めるというところからスタートさせていただきました。

2つ目は会員拡大でございます。ロータリアンのご理解、ご協力をいただきまして、4名の有望な若者に新しく参加していただくことができました。例会など、明らかに活力が生まれておりまして、意見がたくさん出ております。楽しいローターアクトを、今、運営できております。一昨日の日曜日には、ローターアクトの地区の最終事業がありまして、会員拡大第4位ということで表彰していただきました。ご協力ありがとうございました。

3つ目は、地区代表として出向しております、岡本君のバックアップでございます。岡本君も1年間立派に務めていただきまして、一昨日、最後の事業を迎えることができました。地区の皆様にも支えていただき、また大和高田RACにも支えていただきましたおかげでございます。私としては、十分なサポートがなかなかできなかった面もございますけれども、何とか責務を果たすことができたかと感じております。

また、大和高田RACの活動といたしましては、今年度の最終例会で24回の例会を開催することができました。1月には大和高田のウォークラリーにも参加し、充実した奉仕活動を展開させていただくことができました。

最後に、来年、大和高田RACは創立30周年を迎えます。この5月からは来年度の30周年に向けて、例会や事前の準備事業を進めさせていただいております。11月には記念事業、来年の5月には記念式典を企画しておりますので、ぜひとも皆様、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

2024-25 年度 第2650地区スローガン
持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable！ Learn together Act together

会 長	池 木 啓 仁
副 会 長	中 井 謙 之
幹 事	丸 野 正 徳
会報・資料委員長	杉 村 喜 之

第2650地区〔1961.3.28創立〕
YAMATOTAKADA ROTARY CLUB
クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp
地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール
事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第40回(通算3039回)2025年(令和7年)6月17日号

本日の例会 (6月17日)

委員 長 活 動 報 告 (2)

次回の例会 (6月24日)

会長・副会長・幹事退任挨拶

6月10日の例会報告
会 長 の 時 間
6月も上旬が過ぎ、本年度もいよいよ本例会を合わせまして、あと3回となりました。無事終着駅に着くことができますように、皆さんよろしく願っています。
さて、これからお話しすることは、大変不本意なことなんですけれども、岸田内閣のときに方針が決まったのだそうであります。とんでもない税金が検討されております。それは、車が走った分だけ支払う走行距離税の導入であります。
導入される理由は2つあります。その1つはニュージーランド、アメリカ、ドイツなど、既に海外で導入されているので、その例に習おうということです。
2つ目は、EV車など、ガソリン税を徴収できない車が増えていくからです。ただ、驚くべきことは、ガソリン税の対象外となる電気自動車の普及率は現在たったの3%です。将来はもう少し増えるかもしれませんが、その3%を補填するためだけに走行距離税を追加しようとしているようです。EV車だけなら理解もできるのですが、これが導入されますと、マイカーの所有者には大きな影響が生じ、バスやタクシー、さらにはトラックなど、物流コストが上がる可能性が生じます。すると、ありとあらゆるものが上がっていくのは必然です。ただでさえ、物価の上昇が激しく、またガソリン税の二重取りの問題や、足として車が絶対に必要な地方など、これ以上の重税感到国民は耐えられるのでしょうか。
もともと車で走るとガソリンを消費します。そのガソリン消費に応じてガソリン税を払っているのだから、ガソリン税は紛れもなく走行距離税でもあるのです。車を買っても走らずに飾っておけと言うのでしょうか。いずれにしてもEVには多額の補助金や税制

上の優遇をほどこし、表向きの理由である環境を楯に、いかに国民からお金を搾り取るかしか考えていないのではないかと思います。おまけに、通勤手当にも1円から税金をかけようとしている情報がございます。これらの問題は、私たちの生業である経済活動のコストに直結してまいります。岸田総理のせいで本当に日本が終わってしまいそうな勢いですが、とても次の世代にとって、石破総理の言う楽しい日本にはなりそうにもないなというふうに思った次第であります。

幹 事 報 告
◎6月17日(火)は委員長活動報告(2)となっております。委員長の皆様よろしく願います。

次年度幹事報告
◎先週のクラブアッセンブリーにご参加くださいました皆様、ありがとうございました。
◎概況報告書の写真を、本日例会終了後、事務局にて堀内会員に撮影いただきます。写真が古くなっている方は、お撮り直しの程よろしく願います。

誕 生 日 祝
西川 均会員(6月11日) 山田 博会員(6月14日)
村野淳二会員(6月16日)
結 婚 記 念 日 祝
黒松 健会員(6月14日)
創 業 記 念 日 祝
池木啓仁会員(6月10日)

ロータリー財団年次基金寄付
(2024～2025年度)
年次基金寄付
○マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(7回目)
寺田俊彦会員
○マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(5回目)
下村敏博会員 竹村恵史会員 中堀克己会員
船木克容会員 吉村忠雄会員 脇本吉清会員
○マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(4回目)
河村憲一会員 東辻英郎会員 村井善治会員
○マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(3回目)
高木美香会員 涌田義昭会員
○マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(2回目)
白井健雄会員 林田光治会員 吉井英一郎会員

4つのテスト〔言行はこれに照らしてから〕
1. 真実か どうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるか どうか

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員数	義務 会員 出席数	義務 会員 欠席数	義務 会員 MU	出席 免除 会員数	免除 会員 出席数	免除 会員 MU	出席率
6月10日	87	55	49	6	3	32	22	1	96.15%
6月3日	87	55	51	4	0	32	24	0	94.94%
5月27日	87	56	49	7	4	32	22	0	96.15%

※食品ロスの削減に努めましょう。(6月3日の弁当残数は2個)

○マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（1回目）
射場祥行会員 鶴山洋子会員 藤井宏典会員
村島靖基会員

○ポール・ハリス・フェロー

川村英亮会員

恒久基金寄付

○ベネファクター（1回目）

杉垣輝樹会員 林田光治会員 山下精久会員

ロータリー米山奨学会寄付表彰

（2024～2025年度）

○第8回米山功労者 マルチプル（80万円以上）

杵村喜芳会員 中井隆男会員

○第7回米山功労者 マルチプル（70万円以上）

黒松 健会員 下村敏博会員 西川 均会員

吉田 暁会員 吉村元嗣会員 脇本吉清会員

○第6回米山功労者 マルチプル（60万円以上）

川中光教会員 東辻英郎会員

○第5回米山功労者 マルチプル（50万円以上）

出川裕一会員 吉村忠雄会員

○第4回米山功労者 マルチプル（40万円以上）

村井善治会員

○第3回米山功労者 マルチプル（30万円以上）

木原常裕会員 西田陽昭会員

○第2回米山功労者 マルチプル（20万円以上）

射場祥行会員 村島靖基会員 鶴山洋子会員

喜寿輝昌会員

ニコニコ箱

・安田先生に、大変、お世話になりました。おかげさ

まで体調も戻り、ありがとうございました。

池木啓仁会員

・出席、親睦、プログラム、ニコニコ、健康、趣味の会

の委員の皆様へ感謝。 中井謙之会員

・本日、各委員長様、活動報告よろしくお願いいたします

丸野正徳会員

・クラブアッセンブリーありがとうございました。誕生

日祝を頂いて。 山田 博会員

・先週、クラブアッセンブリーに出席していただき、あ

りがとうございました。これからよろしくお願いします

木原常裕会員

・先日ローラ会のゴルフコンペ、楽しくできました。お

まけに団体戦もロータリーが勝つことができました。

ありがとうございます。 垣本喜己会員

・年末調整。（ニコニコの） 枅岡 進会員

・夏季賞与を出すことができました。一ノ坪英二会員

・誕生日祝を頂いて。 村野淳二会員

・結婚記念日祝を頂いて。

黒松 健会員 林 輝一会員

委員長活動報告(1)

○会員増強委員会 脇本吉清委員長

方針は、委員会の名称のとおり、

会員増強をすることなのですから

けれども、今年は新しい試みとして、ロ

ータリークラブを知ってもらうた

めに、その足がかりとなるパンフレット

を作ってお配りするというこ

にも取り組みました。残念ながら、まだ増強にはつな

っておりませんけれども、このままではクラブの存続

が将来なかなか厳しいものになると思いますので、

ぜひとも次年度も含めまして、皆さんのお近くの方を

ご紹介いただきますようお願い申し上げます。

会員数は91名から始まりまして、現在は87名とな
り、4名減でございます。平均年齢は68. 2歳と、非
常に高齢化が進んでおりますので、平均年齢を下
げるように若い方、特に40代、50代の方で新入会
員の増強をしていただければ幸いかと存じます。引
き続きまして、会員増強のご努力を、皆さん方、よ
しくお願いいたします。

○会員選考委員会 黒松 健委員長

あれほど猛威を振るったコロナも、

2年前の5月には5類となりました。

今年度はさぞや、今までたまって

いた会員が一遍に上がって来るの

ではないかと楽しみにしておりました

が、あにはからんや、選考委員

会に上げていただいたのは、12月にござい

ました。香芝地区からの一ノ坪さんたった一人であり

ました。本当に残念です。

コロナの前までは、年間大体4名から6名ぐら

いの増強、推薦があったのですけれども、コ

ロナになってから、1名か2名、あるいは、ない

ときもありました。このままではやはり

クラブが衰退していきますので、

次年度はぜひともそれぞれの地区から最低1

名、多ければ2名ぐらいの人を必ず出して

いただきたいと思います。どうぞよろしく

お願いします。

○職業分類委員会 杵村喜芳委員長

当委員会は会員増強委員会の中

の小委員会だと思っております。し

たがって、増強委員会から推薦、そ

して選考された会員予定者に対し、

職業分類表に基づきまして、職業

分類を決定していく委員会です。よ

って、会員予定者が増強委員会より推

薦、選考されなければ、当委員会の

仕事はないということになります。

今年度は、脇本会員増強委員長の努

力によりまして、1名の方に入会をして

いただきました。よって、当委員会

も仕事にあぶれることはなく、最低限

の仕事を全うさせていただきました。

香芝地区より一ノ坪英二会員に1月

より入会していただきました。職業

分類は、金属製品加工の部門に決定

させていただきました。過去におきま

しては、職業分類は1業種1会員制

でありましたが、最近は同業者でも推

薦していただくことができますので、

ご推薦の程ひとつよろしく願

いいたします。

過去におきましては、職業分類は1

業種1会員制でありましたが、最近

は同業者でも推薦していただくこ

とができますので、ご推薦の程

ひとつよろしく願います。

さて、皆さんもご存じのとおり、ロ

ータリアンの義務の一つに会員

予定者を紹介するということがあり

ます。今、自分は、ロータリアン

としてここに籍を置いているわけ

でございますけれども、これはや

はり先輩方の紹介によりまして、

ロータリー活動をしていること

になるわけでございます。先輩

方の恩を忘れずに、また恩返し

をするという意味でも、クラブが

発展、永続していくためには、

会員それぞれが新しい予定者

を見つけ紹介をしていくことが

ロータリアンの義務であろうと、

私たちは先輩から教えられて

きたわけであり、

もう次年度も近づいてきて

おりますが、次年度に向

かつては、多くの会員

予定者を地区の情報集

会におきまして、紹介

していただきますこと

を願って報告と

させていただきます。

○ロータリー情報委員会 牧浦 徹委員長

方針といたしましては、1つは、

ロータリーに関する知識や新しい

情報を提供し、ロータリアンとし

ての意識の高揚と向上に努める、

2つ目が、クラブとして新入会

員がより親しむための機会を

企画するということで

1年間考えておりました。

実施しましたことは、新入会

員2名の方、一ノ坪会

員と俵本会員のお二人にオリエン

テーションをさせていただきました。

それと、3年未満の方9名に地

区大会の新入会員セミナーと、

地区の職業奉仕委員会の講演

会に参加していただきました。

また、地区の情報集会は5地

区ありますけれども、2回ず

つ計10回参加させていただきました。

その中の主な議題は、ほとん

どが新入会員の推薦というこ

とでございましたが、名前は

挙がってくるけれども、な

かなか入会してもらえない

状況でした。それぞれ地

区によって推薦の仕方

ややり方が違うということ

も、参加して初めてよく

分かりましたし、また勉強

になりました。

新しい情報を提供するとい

う機会を作ることはでき

ませんでした、これは次

年度以降の課題として、

吉川雅章次年度委員長に

引継ぎをさせていただ

きたいと思

います。

○公共イメージ委員会 鈴木勝士委員長

池木年度の各事業の理念につ

きまして、地域に啓蒙を図

り、できるだけロータリー

クラブの基本理念と

ともに分かっていたくとい

う目的で、記者クラブ等々

にコミュニケーション

トさせていただきました。

しかし、新しい市役所にな

ってからは、何度かお伺

いしても、記者クラブには

常勤している記者の方

がほとんどいらっ

しゃいません。毎日新

聞、奈良新聞、中和新

聞には、個々に私は交

渉しまして、池木年度

の事業について啓蒙

を図りました。

まず、昨年11月26日に

例会場で行いました、

エッセンシャルワーカー

表彰、これは例年や

ってまいりました、

警察官表彰と市民病

院の職員に対する表

彰についてござ

いるケースが多いとい

うことで、非常に高

田としては寂しい思

いをいたしました。

また、今後、公共イ

メージの発信は、

ホームページであ

るとか、ネットを

利用して考えてい

く必要もあると

思いますので、

次年度以降ご担

当の公共イメー

ジ委員会の皆様、

よろしくお願い

申し上げます。

○会報・資料委員会 杉村喜之委員長

私は入会1年半の

ときに、この会

報・資料委員会

の委員長を

拝命いたしま

した。できる

ものかどうか

不安でござ

いしましたが、

今年1年間活

動をしま

いりました。

その中で、

皆さんに

助けてい

たござ

まして、方

針どおり大

過なくや

り遂げた

ということ

をお伝え

した。な

かなか

そうは

まいり

ませんでした。

まず、

振り返

れば、ガ

バナー

の公式

訪問を

見事に

すっ飛

ばした

ような

資料

づく

りにな

りまし

て、そ

れを

修正

版とい

う形

で修正

させ

てい

た

だ

き

ま

し

た

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に

さ

ら

に